

くりっぴん

学校 家庭 地域

- 家庭と地域で子どもが伸びる夏休みに!
夏休み中も家庭や地域で「食・遊・読」を実践しましょう
- 子どもたちを守り育てる仕組みづくりを一緒に進めましょう!
- 頑張る学校訪問記 第1回
- やりがい ～人づくりの現場から～ 第7回
- おでかけガイド

..... 学校を変える。教育が変わる。

平成20(2008)年 7月10日発行 広島県教育委員会

くりっぴん vol.4

ちょっとちょっと!



家庭と地域で子どもが伸びる夏休みに!

夏休み中も家庭や地域で「食・遊・読」を実践しましょう

夏休みは子どもたちに規則正しい生活習慣や学習習慣を身に付けさせる絶好の機会です。充実した毎日を過ごすことができるよう、「食・遊・読」の実践を通し、家庭や地域みんなで子どもたちを育てる環境を作りましょう。

食で
心と体に栄養を!

子どもにとって健全な食生活は、健康な心身の成長のために欠かせません。家族と一緒に3食きちんと食べましょう。

読で
豊かな心を育てましょう!

読み聞かせをしたり、家族で同じ本を読んで感想を話し合ったりするなどして、子どもに読書のすばらしさを伝えましょう。

遊で
体力UP!

遊びで体を動かすことによって、子どもの体は発達します。家族で楽しみながら外で遊びましょう。

子どもの学力向上のためにも、家庭の役割は重要です。家庭では、次の点を心がけましょう

基本的な生活習慣の定着
起床・就寝や食事など、毎日規則正しい生活を心がけ、テレビを見る時間などのルールを家庭で決めましょう。

家庭学習の習慣化
1日に勉強する時間を親子で決めて実行し、宿題以外にも、授業の予習や復習に取り組めるよう努力しましょう。

社会の出来事に関心をもたせる
世の中のいろいろな出来事に関心をもたせるようにし、学校や地域での出来事についても、家庭で話すようにしましょう。

思いやりとねばり強さを育てる
人の気持ちを思いやることの大切さを伝え、ものごとを最後までやりとげる喜びが味わえるような経験をさせましょう。

- そのためには
- 例 ちょっと早起きをして
落ち着いてしっかり朝食を食べ、元気に1日をスタートさせましょう。
 - 例 ちゃんとテレビを消して
テレビを見たりゲームをしたりする時間について家庭で話し合いましょう。
 - 例 ちゃんと時間をとって
子どもと楽しく話せる雰囲気や、親子で読書や体験をする時間を作しましょう。

家庭で 地域全体で 子どもたちを守り育てる仕組みづくりを一緒に進めましょう!

家庭で 家庭の教育力を高めましょう

家庭教育応援プロジェクト事業

家庭教育の充実に向けて「親の力」をまなびあう学習プログラム(以下、「学習プログラム」という。)の出前講座の実施や、講師の養成を図ります。

さまざまなプログラムで家庭教育を応援しています!



ご参加ください!

学習プログラム出前講座の実施

親子関係や家族関係などを、より豊かにしていくきっかけづくりのために作成した学習プログラムによる、出前講座を実施しています。

- 対象:乳幼児から高校生をもつ親
- 実施場所:乳幼児健診時、PTA研修会、放課後子ども教室等
- 講師:学識経験者、県職員等
- 実施期間:平成20年5月～平成21年2月

学習プログラム講師の養成

学習プログラムを活用し、市町の家庭教育講座などで講師として活動できる人を養成します。

- 人数:50名程度
- 対象:学校・社会教育経験者、市町職員、子育てサークル関係者等

お問い合わせ: 広島県立生涯学習センター ☎082(262)9129

学習プログラムは、県立生涯学習センターのホームページから自由にダウンロードできます。
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/gakushu/center/index.html>

始まっています 親子のコミュニケーションのあり方について考えました!

「さあ、どっち!? ~信じる、見守る、待つ、聞く~」

「ちょっとした不安が消え、気持ちがすっきりしたわ」

「同じ悩みを持つ人の意見が聞けて良かったわ」

廿日市市大野町4区集会所で、子どもが約束の時間より遅く帰宅した場面をもとに、参加者同士が体験談や考えを出し合いながら、親子のコミュニケーションのあり方について学習しました。参加者にとっては、自分の子育てを振り返るよい機会となりました。

「食べる!遊ぶ!読む!」キャンペーン

子どもの健全な心と体をはくむ3本柱は「食べること」「遊ぶこと」「読むこと」。この「食・遊・読」を通して、望ましい基本的生活習慣づくりに努めましょう。広島県教育委員会では、学校・家庭・地域が一体となった県民総参加のキャンペーンを展開しています。

地域全体で 「地域の力」で、子どもが育つ場を充実させましょう

家庭・地域教育力支援充実事業 ~「食べる!遊ぶ!読む!」応援プロジェクト~

地域の教育力向上で 家庭の教育力もアップ!

「食・遊・読」に関する活動を展開している団体など参加者の交流の場「食・遊・読」実践交流会を本年度も開催します!

地域活動団体相互の情報交換・ネットワーク化を推進し、地域の教育力向上を図るために、地域活動団体と県民による交流の場を作っています。

その1 実践活動の交換

「食・遊・読」に関する活動を展開している団体など参加者の交流の場「食・遊・読」実践交流会を本年度も開催します!

<平成19年度 実践交流会の事例>

- 府中市会場 体験ブース読み聞かせ
- 庄原市会場 ひんご弁かたとり
- 廿日市市会場 おはなし広場

その2 サポート隊の登録

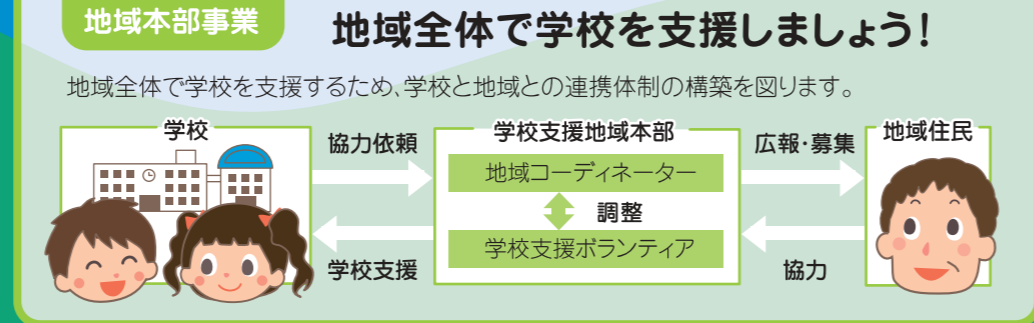
「食・遊・読」に関する地域活動を行っている団体を、「食・遊・読」サポート隊として登録しています!

その3 情報発信

専用ホームページを開設。県内の「食・遊・読」サポート隊活動情報や、「食・遊・読」アドバイザーからのメッセージを発信しています!

サポート隊への登録をお待ちします!詳しくは専用ホームページをご覧ください。
<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/ohen-project/index.htm>

学校支援 地域本部事業



学校支援 地域本部事業

気軽にスポーツを楽しみましょう! 総合型地域スポーツクラブ

広島県内には誰でも気軽にスポーツが楽しめる総合型地域スポーツクラブが各地にあります。年齢・関心・技能レベルに応じて活動が行えるよう、多くの種目を用意し、住民のニーズに応じた指導が行われています。地域住民により自主的・主体的に運営され、社交の場にもなっています。

せらにしスポーツクラブ

親子幼児体操、陸上、サッカー、健康体操、テニス、登山、ビーチバレー、卓球、ウォーキング、グラウンドゴルフなどのさまざまなスポーツ活動を行っています。人気の登山はバスをチャーターし、他県まで行くこともあります。親子や地域間の交流を大切に、心身の健康維持や高齢者の生きがいづくりを目的に、子どもから高齢者まで幅広い年齢の住民の方が楽しく活動しています。

お問い合わせ: スポーツ振興課 ☎082(513)5034

夏休みこそ、子どもたちが成長するチャンス! 家庭や地域の役割がいっそう大事になる時期でもあります。自ら学ぶ意欲や社会の出来事に興味を持てるような環境づくりがポイント。家庭と地域が連携して取り組んでいきましょう。

放課後子ども教室 推進事業

子どもたちが放課後や夏休み期間中も、安全・安心に活動できる場として「放課後子ども教室」を実施しています。地域の方の参加や協力によって勉強やスポーツ、文化活動などの取り組みを行っています。

平成19年度 放課後子ども教室の事例

事例1 安芸高田市 かわね放課後子ども教室

アットホームな環境の中で、子どもたちは元気に活動し、学びの場では、上級生が下級生に教えている姿を見られることも。地域の自治振興組織の方々がコーディネーター、安全管理員、学習アドバイザーとなり、温かい心で、時に厳しく、子どもたちを見守っています。

宿題や予習、復習をやっているよ

事例2 大崎上島町 わくわくスクール

子どもたちの関心の高い環境問題をテーマに「廃品を使った工作」などの活動を行っています。他にも茶道教室やスポーツ教室など、幅広い体験活動も実施しています。

地域のボランティアの方が先生です

地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

子どもたちの通学路などでの安全を確保

学校を中心として地域の方とともに、子どもを見守る体制整備を推進しています。

- 学校安全ボランティア(スクールガード)養成講習会の開催
- 防犯や事故防止に豊富な経験と知識を持つ「スクールガード・リーダー」による学校の巡回指導

①学校内及び通学路等の危険箇所等の確認・改善指導
 ②見守り活動のポイントと改善指導
 ③学校安全管理に関する指導
 ④児童・教職員・保護者等に対する安全教室等

地域ぐるみで見守ることが大切です

HOT NEWS このような取り組みが行われています

家庭でも正しい食習慣を! 食育~栄養教諭の取組み~

子どもたちが望ましい食習慣を身に付けるためには、家庭での取組みが重要です。広島県教育委員会では、平成19年度から10校に栄養教諭を配置し、食育の充実に取り組んでいます。配置校では、栄養教諭が中心となり、学校における食育のほか、家庭への啓発にも取り組んでいます。

呉市立吉浦小学校では

栄養教諭と養護教諭が連携して、夏休み前と冬休み前、児童と保護者に、食生活や健康についてグループ相談や個別相談を行っています。また、栄養教諭が地域の食材のしらす干しや根菜を使った、簡単に作れる具だくさんのみそ汁「よし小元気汁」を考案し、家庭へ情報発信をしています。

健康生活相談では、過度の体重増加の防止や、間食の置き方、食べ方などについて指導。

お問い合わせ: 指導第三課 ☎082(513)5036

気軽にスポーツを楽しみましょう! 総合型地域スポーツクラブ

広島県内には誰でも気軽にスポーツが楽しめる総合型地域スポーツクラブが各地にあります。年齢・関心・技能レベルに応じて活動が行えるよう、多くの種目を用意し、住民のニーズに応じた指導が行われています。地域住民により自主的・主体的に運営され、社交の場にもなっています。

せらにしスポーツクラブ

親子幼児体操、陸上、サッカー、健康体操、テニス、登山、ビーチバレー、卓球、ウォーキング、グラウンドゴルフなどのさまざまなスポーツ活動を行っています。人気の登山はバスをチャーターし、他県まで行くこともあります。親子や地域間の交流を大切に、心身の健康維持や高齢者の生きがいづくりを目的に、子どもから高齢者まで幅広い年齢の住民の方が楽しく活動しています。

皆さんもさまざまなスポーツを気軽に楽しんでみませんか?

お問い合わせ: スポーツ振興課 ☎082(513)5034

夢や目標に向かって挑戦し続ける 広島っ子の育成を目指して!

広島県の活力ある人づくりのため、演習や実践、発表などを内容としたセミナーを開催し、次代を担う高校生が夢や目標の実現に向けた実践力の育成を図ります。

パイオニアスピリット 実践セミナー

今後のスケジュール

第1回セミナー 8/2~8/4(県立福山少年自然の家 宿泊研修)
 ・夢や国際貢献に関する講演・意見交換 ・企画力等を高めるためのワークショップ

第2・3回セミナー 東部会場(福山市) 8/7, 19 西部会場(広島市) 8/23, 9/13 北部会場(庄原市) 8/30~31

・地域貢献活動を実施している団体と連携したイベントなどの実施

第4回セミナー 11/8(県立生涯学習センター)
 ・実践の成果と課題の発表、講演

高校生対象

お問い合わせ: 生涯学習課 ☎082(513)5013

頑張る学校訪問記 第1回

三原市立幸崎小学校 ~「ことばの教育」を通して~

「ことばの力」を育成するためにさまざまなチャレンジをしています

三原市立幸崎小学校は平成17・18年度は「ことばの教育パイロット校」、平成19年度からは「ことばの教育ステップアップ事業拠点校」に指定され、論理的思考力やコミュニケーション能力の育成に力を入れています。次のような取り組みを行うことにより、全国学力・学習状況調査においても、国語科と算数科で全国平均を上回るという学力向上の成果も見られています。

取り組みのポイント

- 「ことばの時間」を特設し、「言語技術」の指導に取り組みこむことで、子どもたちに話し方のスキルと思考力の基礎を培っている。
- 「言語技術」を活用した授業づくりをしていくという目標のもと、全ての教員が日々実践することによって、学校全体の活性化が図られている。
- 教科の授業では「つかむ・調べる・深める・振り返る」という4つの授業場面を位置付け、ことばと思考を有効に働かせる授業構成を目指している。

「ことばの教育」に取り組んで4年目になりますが、今後も子どもたちの力を十分に引き出せるような、より良い授業づくりをしたいと思います。

山田 昌子校長(右)と、ステップアップリーダーの岡 三枝子教諭(左)

6年生の「ことばの時間」では、「幸崎町に大型ショッピングセンターができることに賛成か反対か」などを議題に、討論を行うこともあります。

身に付けた「ことばの力」の実践の場の一つが、全校児童が集まって行われる「学級代表討論会」。日常的な学校の問題を取り上げ、児童会と各学年の代表が中心になって話し合いを行い、その後、全校児童からも意見を聞くことでより良い学校生活にしようとする態度も育成しています。

●平成19年度広島県教育奨励賞受賞

世界にはばたく広島っ子の育成を目指して!

国際社会を舞台に活躍できる児童生徒の育成及び国際交流への意識啓発のため、国際交流体験、イングリッシュキャンプ、小学校における英語活動の拠点校指定などを行います。

国際交流体験プロジェクト

県内の高校生と留学生とが、9日間のインターナショナル・セミナーでの体験を踏まえて、12月14日に国際協力や国際貢献などについての意見発表やイベントを実施します。

高校生と留学生が共同で企画します

今後のスケジュール

7/19 国際社会で活躍する講師による講演など

8/6~8/10 合宿活動(国立江田島青少年交流の家)

10/11 自然体験活動など

11/15 海外高校生とのテレビ会議など

12/13 企画会議

12/14 インターナショナル・ユース・デイ

お問い合わせ: 指導第二課 ☎082(513)4994

やりがい

～人づくりの現場から～



第7回

広島県立歴史民俗資料館
広島県立みよし風土記の丘
主任学芸員 田邊 英男さん

遺跡の発掘調査研究員、高校の地理歴史・公民科教諭を経て、昨年度より「広島県立歴史民俗資料館」主任学芸員として着任。

子どもたちに本物の感動と発見、歴史の楽しさを!

Q. 学校とは違うフィールドで子どもたちと接する際、どのような思いで取り組んでいますか?

A. 学校では勉強できない、教科書には載っていないことを学んでほしいということです。具体的には広島県や子どもたちが住んでいる地元地域の歴史です。かつてはどんな役割をもっていた地域なのか、どのように変貌してきたのかなどを知ることによって、郷土を大切に思う心がはぐくまれるのではないのでしょうか。

Q. 同館の所蔵品や展示などを通じて、どのようなことを伝えたいですか?

A. はるか昔の人たちも私たちと同じように毎日を一生懸命に生き、その人たちが歴史をつくってきたのだということ。遺跡や遺物などの本物を見たり体験することを通して、子どもたち自身が共感し、発見し、歴史に対する興味を深めてほしいと思っています。子どものころ私自身が味わった感動を、今の子どもたちにも伝えたいです。

Q. 今後どのようなことに取り組み、挑戦したいですか?

A. まずは来年度に向けて、来館した子どもたちが主体的により多くのことを学び、理解を深められるよう手助けをするワークブックの作成です。そして、来館者を迎えるだけでなく、こちらが各学校へ出張して行う出前授業も、さらに積極的にやりたいと思います。

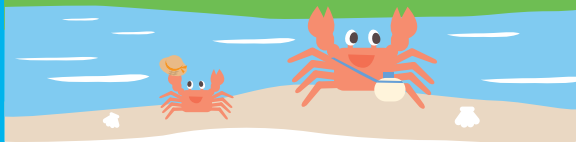
Q. やりがいを感じるのはどんな時ですか?

A. 見学や体験をすることによって、子どもたちの目が輝いたり、表情が変化したり、その瞬間を目の当たりにすることがよくあります。いかに私たちの先祖が素晴らしい知恵を持っていたのかなど、地元の誇り、地域の誇りを子どもたちに伝えることの楽しさは、何物にも代え難い、やりがいです。



火おこしや勾玉(まがたま)つくりなどの体験学習に真剣に取り組む子どもたち

おでかけガイド



※詳細については、各施設にご確認ください。

広島県立美術館

☎082(221)6246
広島市中区上鞆町2-22

20世紀モダニズム建築の巨匠 ル・コルビュジエ 光の遺産 ～世界遺産への歩み～

▲特別入館料/一般:1,200円、高・大学生:700円、小・中学生:500円

- 期間/8月1日(金)～9月18日(木)
- 内容/フランスを拠点に活動した建築家ル・コルビュジエが設計した22件の建築物が、一括して世界遺産として申請されたのを機に、彼の建築と芸術の魅力を振り返ります。



ロンシャンの礼拝堂

KAZARI 日本美の情熱

▲特別入館料/一般:1,000円、高・大学生:600円、小・中学生:400円

- 期間/9月27日(土)～11月9日(日)
- 内容/古来より身につける物や身のまわりの品などを、華麗にかつ奇抜な独創力と旺盛なエネルギーで飾り立ててきた日本人。縄文から現代までのさまざまな「かざり」の世界を、絵画、工芸、芸能などの分野を超えた展示構成で紹介。

広島県立歴史博物館

☎084(931)2513
福山市西町2-4-1

企画展「広島発 はるかなるシルクロード」

▲企画入館料/一般:700円、高・大学生:520円、小・中学生:350円

- 期間/7月11日(金)～8月24日(日)
- 内容/シルクロードから広島にもたらされたもの、広島からシルクロードを目指した先人たちの足跡、広島県内に見られるシルクロードの歴史や文化に関わりの深い資料などを通して、はるかなるシルクロードへの思いを広島から発信します。



平山卯夫画 平山卯夫夫人 平山卯夫夫人の肖像

企画展開催記念「シルクロード列車ミニSL運転」

- 期間/7月26日(土)、27日(日)、8月2日(土)、3日(日)、9日(土)、10日(日)、16日(土)、17日(日)、23日(土)、24日(日)
- 時間/9:30～16:30(企画入館者)

企画展開催記念ワークショップ① 「シルクロードの民族衣装を着てみよう！」

- 期間/7月11日(金)～13日(日)、15日(火)～25日(金)、29日(火)～8月1日(金)
- 対象/企画入館者

企画展開催記念ワークショップ② 「楔形文字で名前を書いてみよう！」

- 期間/8月5日(火)～8日(金)、12日(火)～15日(金)、19日(火)～22日(金)
- 対象/企画入館者

Coca-Cola West 広島総合グランド ☎082(231)3077
広島市西区観音新町2-11-124

「ひろスタサマーフェスティバル2008」

- 期間/8月21日(木) 16:00～21:00
- 内容/ジャザサイズや大縄跳びに挑戦!!売店の出店もあります。スポーツを「して・見て」そして「食べて・話して」残夏の夕暮れをお楽しみください。
- 参加料/無料
- 申込受付期間/7月22日(火)～8月10日(日)

広島県立歴史民俗資料館

☎0824(66)2881
三次市小田幸町122

▲入館料/一般:200円、大学生:150円、高校生まで:無料

夏の展示会「広島の手芸 -受け継がれる美と技-」

- 期間/7月4日(金)～8月31日(日)
- 内容/伝統工芸作家の作品を通じ、本県に伝承されている伝統的な工芸技術の美と技を紹介します。



榎笹十角箱 (けやしきささむくじゅうかくぼこ)

中国山地 豊かな自然写真展

- 期間/9月12日(金)～9月28日(日)
- 内容/「中国山地 豊かな自然写真展」入賞作品により、失われつつある中国山地の自然・文化・伝統を紹介します。

頼山陽史料資料館

☎082(542)7022
広島市中区袋町5-15

▲入館料/一般:300円、小・中・高生:150円、65歳以上:240円

第89回展示 「教科書で学ぶ歴史上の人物」

- 期間/7月16日(水)～9月15日(月・祝)
- 展示解説会/7月19日(土) 13:30～8月9日(土) 13:30～
- 内容/新井白石・西郷隆盛・福沢諭吉など、教科書で学ぶ歴史上の人物の書や著書などを紹介します。

新井白石の行書



第90回展示 開館13周年記念企画展 「頼家の味～江戸時代の食文化～」

- 期間/9月19日(金)～11月24日(月・祝)
- 展示解説会/10月4日(土) 13:30～、11月1日(土) 13:30～
- 内容/頼家に残された記録を手がかりに、江戸時代の食生活と食文化を探ります。

名勝 縮景園

☎082(221)3620
広島市中区上鞆町2-11

▲入園料/一般:250円、高・大学生:150円、小・中学生:100円
保護者同伴の場合、小・中・高校生無料です。茶会の参加には、別途茶席料が必要です。

「納涼茶会」

- 日時/8月31日(日)
- 内容/立秋を過ぎてまだまだ残暑厳しいこの時季に、夕暮れの池の水面や木々の緑をわたる涼風の中、昼間とはひと味違う趣のある茶会です。



「観月茶会」

- 日時/9月13日(土)
- 内容/秋の七草や月見団子を飾り、野趣豊かな雰囲気の中で、古来より賞賛されていた中秋の名月を愛で、琴の音に耳を傾けながらの茶会です。



「敬老茶会」

- 日時/9月15日(月・祝)
- 内容/多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者を敬愛し、長寿を祝う「敬老の日」を記念して、高齢者を接待する茶会を開催します。

Vol.36裏表紙「県総合グランドの愛称が決定しました」項目内で「コカ・コーラ広島総合グランド」とあるのは「コカ・コーラウエスト広島総合グランド」の誤りでした。おわびして訂正いたします。

子どもの「夢」をはぐくみ、生きる力をつける

広島県キャリア教育推進フォーラム

夢をはぐくみ、将来の社会人・職業人としての在り方・生き方を考えさせるキャリア教育を、学校・家庭・地域・産業界等が一体となってみんなで進めるためのフォーラムです。

10月11日(土) 13:00～16:50

- 会場/三次市文化会館
- 内容/児童・生徒による発表、講演、シンポジウム
- お問い合わせ/指導第二課 ☎082(513)4998

参加自由!

教育委員会制度発足60周年記念大会

「ひろしま教育の日」フォーラム

11月1日(土) 9:30～12:00

- 会場/県民文化センターホール
- 内容/教育委員会60年の歩みについて基調報告、特別講演等
- お問い合わせ/学校経営課 ☎082(513)4961

案内 高校生スペシャリストの祭典開催のお知らせ

地域や産業界の協力を得て、専門高校などに学ぶ生徒が産業教育に関する学習の成果を発表。

- 日時/10月4日(土) 10:00～16:30、10月5日(日) 9:30～15:00
- 会場/はつかいち文化ホール さくらびあ



お問い合わせ/広島県立宮島工業高等学校 ☎0829(55)0143

いじめダイヤル24

ひとりて悩まないで あなたはひとりじゃない

広島県立教育センター

082(420)1313

- 直接相談:(平日)9時～19時
- 留守番電話対応:(平日)19時～9時(休日)24時間

http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/ijime/madoguchi/index.html

募集 臨時的任用教員・非常勤講師

広島県教育委員会では、県内の公立学校(小・中・高等学校及び特別支援学校)の臨時的任用教員及び非常勤講師の希望者を募集しています。

- 区分/①臨時的任用教員 ②非常勤講師
- 内容/①欠員補充や産前産後休暇、育児休業、退職等の代替のために、臨時的に勤務する常勤の教諭及び養護教諭
- ②あらかじめ定められた教科の授業を行う等の非常勤の講師

お問い合わせ/教職員課 ☎082(513)4922,4924

県の教育行政に対するご意見などは、メールや郵送で受け付けています。



●広島県教育委員会教育長ホームページ ホームページバナー広告募集中
http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/hotline/



●Eメール
kyoukouhou@pref.hiroshima.lg.jp



●郵送/〒730-8514
広島市中区基町9-42 広島県教育委員会総務課教育政策室 宛



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用しています。

〈編集・発行〉

広島県教育委員会総務課教育政策室
〒730-8514 広島市中区基町9-42
☎082(513)4934

※点字版の「くりっぷ」を発行していますので、希望される方はご連絡ください。